



(2008) 9月

[ご意見やご要望はこちらのメールで](#)



['08-8月7月6月5月4月3月2月1月12月11月10月](#)
[9月8月7月6月5月4月3月2月1月](#)

[Home](#)

[Back](#)

9/30	火		<ul style="list-style-type: none"> ●県議会山村幸穂議員が代表質問、県民の声が取り上げられわかりやすい質問でした。 ●一般質問のうちあわせ。 ●明日は皆夕方遅くなりそうで、10時過ぎから買い物に出かけておでんの仕込をしておきました。 	
9/29	月		<ul style="list-style-type: none"> ●代表質問 ●一般質問の打ち合わせ。 ●赤旗のお勧め 日刊新聞が増えました。 	
9/28	日		<ul style="list-style-type: none"> ●地元のどうまき。朝の運動はいい気持ちです ●宣伝7箇所。なかなか反応がありました。結構いろいろな人と会えるものです。 ●友の会の交流会に参加、二宮厚美先生の講演とても面白く聞かせていただきました。アメリカの金融恐慌の話、日本はここ2、3年の間に大変な不況が来るとのこと。自分が金融担当大臣なら日本の大企業がだもうけをしてアメリカに投資をしていたお金を、しっかり税金でとって、年金の引き上げや福祉、医療にまわして国民の懐を暖める。そうなったときに皆さんがしなくてはいけないことはためようと思わないこと、消費に回せば経済が循環して景気が良くなる。なるほどと思いました。もっともっと聞きたくなる話です。 	
ページトップへ				
9/27	土		<ul style="list-style-type: none"> ●朝から子どもたちが出発するのを見送りました。今日は旭山動物園に行くそうです。結婚式では指輪を運ぶ係をすとか。何度もリハーサルの練習。おめでとういえるかな。 ●新婦人で袋を作りました。手縫いでかわいいものが出来ました。 ●演説会の演説内容を学習、赤旗のお勧め、日刊紙1部。 ●美容院に髪を切ってきました。丸い顔がますます丸くなってしまいました。まあまあです。 ●田原本町にて共産党の演説会、比例代理弁士として演説させていただきました。 ●発足まなしの麻生内閣の閣僚から次々と問題発言や献金疑惑。中山国土交通大臣の発言はあきれまします。佐藤国家公安委員長も衆議院選挙で過去2回運動員に逮捕者が。公安委員長は警察を統括するところですから大丈夫かな、発言注意といていた官房長官も献金疑惑、小淵少子化担当大臣も指名停止業者から献金。企業団体献金(金)が政治を蝕んでいます。などなど。さすが豆田さんの地元とあって、豆ちゃん音頭は飛び出し、第1党になろうと燃えていました。 	
9/26	金		<ul style="list-style-type: none"> ●一般質問がほぼ出来上がったつもりで打ちあわせにいきました。県議団会議でいろいろ意見が出て修正。再度打ち合わせを行いました、気が付いたら8時、大急ぎで帰宅しました。質問は考え出すときがありません。日に日に政治が動いています、時には何とかなるさの心境で進めないと決断できません。 ●明日から孫たちがおじさんの結婚式に行くために北海道にいきます。靴を買ってあげました。 	
9/25	木		<ul style="list-style-type: none"> ●議会の準備、質問の準備はここで終わりということがありません。今何を質問すれば県民の願いが少しでも前進できるのか、何回やっても迷うところです。 ●常任選対会議 ●母の介護保険の認定調査に出席しました。 	
9/24	水		<ul style="list-style-type: none"> ●五位堂駅前宣伝 ●質問の準備、うちあわせ ●麻生太郎氏が内閣総理大臣に指名されました、新内閣が発足です。 	
9/23	火		<ul style="list-style-type: none"> ●上牧後援会総会 志位さんの86周年ビデオに元気をもらいました。3区事務所開き 80人が参加、豆ちゃん音頭も飛び出していいよです。 ●広陵町事務所開き、3区選対会議、議会準備。 ●子どもたちが孫を連れて帰ってきました、4人そろって大賑わい、ハナちゃんがいはいがでできるようになりました。モモちゃんも登園拒否から保育園だいきに代わってきました。よかった、よかった! 	
9/22	月		<ul style="list-style-type: none"> ●議会運営委員会 ●エスエルを走らせる会総会 ●9月議会開会日。厚生委員会に県営プールの存続を求める請願が掛けられ審議しました。県営プールは昭和49年に作られ冬場スポーツの機会が少ない県民のためにと知事提案で温水プールも作られました。18年には、指定管理者で来年3月までは奈良県もプールとして使用する予定でしたが、プールが古いこと建て替えても時間がかかるなどで急遽立地条件がいいということで奈良県のホテルが少ないからホテルを誘致する、1300年に間に合うようにとプールの廃止条例が6月議会で決まりました。 ●日本共産党は住民の合意が得られていないこと、プールの今後の計画も定まっていなくて廃止 	

		<p>をきめるのはおかしいと反対しました ところが7月には誘致ホテルをきめるというでしたが、30社ほどの聞き合わせがあったが1社しか 応募がなく、断念。県は9月19日に再募集をはじめました。そのためプールの利用者からは次のホテルが決まるまで温水プールを利用させて欲しいとの請願があげられました。 私は「当初のスケジュールと、再募集のスケジュールを請求しそれに基づいて、完成予定が1年延びているのに解体スケジュールだけが変わっていない、ホテル建設も、以前は全てを一度に建設する条件だったが部分的に建設しても良いなど条件を緩和しており、温水プールは県営プールの敷地の入り口3分の1程度で横にはホテル誘致22000平方メートルに含まれる駐車場もあり、解体や建設方法を工夫すれば、一冬だけでも延長は可能であり、施設も十分使用が出来る、延長すべきである」と主張しました。 ●もともと県民の使っていたプールを同じ敷地にホテルを立てようということが無理がある。理解を得たいと思えば県民の声に十分耳を傾け、何とか工夫して要望を聞き入れることが出来れば、県民の声を聞いてくれる県であるということになるが気県民お構いなしで来るか、こないかもわからないプールを優先しても、それで観光に繋がるとは思えない。住む人がいいところだと思えばおのずと人はやってくる。このやり方は汚点を残すやり方です。 ●自民改革は請願の紹介議員でもあり賛成、自民はホテルを誘致するのは県益になる、民主は利用者の声も聞いている、ホテルは必要ないと思うといいながら請願反対という不可解な態度をとりました。本会議では公明、新創ならも請願に反対し請願は否決となりました。 ●ホテル再募集に当たっては、発掘は県がおこない一定基準を超えたものは県が負担、土壌汚染があれば県の責任で改良する、分譲も借地も可能。取り壊しに5億数千円と言われていましたが3億程度になるということです。またホテルの開業予定が23年中、出来れば秋ごろと正倉院展の頃を想定していますが、ホテルがあってもなくてもたくさんの人が来て来ています。むしろ1300年祭の最中に大道理沿いで大型ホテルの建設が行われることになるのです。これでホテルがこなければその責任はだれが取るのでしょうか。それにしてもなぜ解体だけスケジュール変更がされないのか、24日に入札ですぐすでに話が出来ているのではないかとさえ疑いたくなります。 ●一般質問の打ち合わせ ●麻生太郎氏が新総裁に選ばれました</p>	
9/21	日	 <ul style="list-style-type: none"> ●広陵後援会の日帰りツアー、メッセージ ●質問準備 ●相談2件 	
ページトップへ			
9/21	土	 <ul style="list-style-type: none"> ●宣伝カーでたかだ、広陵町宣伝。その後近鉄高田駅前で街頭演説会、豆田さん、瀬戸さん、小池晃参議院議員をむかえて、台風の後でとても暑い日でしたが近鉄高田駅前に大勢つめかけ司会をさせていただきました。小池さんいわく、若者は使い捨て、老人は姥捨て、農業は切り捨て、政権は投げ捨て、企業団体献金(金)に冒されているときっぱりさずが医者さんだけあって、胸のつかえが取れて元気が出る演説会でした。 ●河合診療所友の会総会に大急ぎでいかせて頂きました。露の団娘さんの落語で会場は大笑い。21歳、これからが楽しみな芸人さんです。天国と地獄 天国あの一、地獄この一 なるほどと感心。友人の娘さんで、お母さんそっくり、でした。 	
9/19	金	 <ul style="list-style-type: none"> ●畠田駅前早朝宣伝、豆田さん、金田議員とともに。 ●各派代表者会議、懸案だった本会議での反対討論をみとめようという方向になってきた、それと合わせて自民などから委員会の発言時間制限案も出てきており各派に持ち帰り協議になりました。代表会派を4人から3人という問題が提起されこれで前回は代表会派となるみとうし。発言回数問題などあり。合意すれば12月から実施の予定。 ●議会運営委員会、プール存続の請願審議が、議会開会日の22日本会議を中断して行うことが決まりました。 ●一般質問の準備。 ●演説会のお誘いの電話かけ。テレビでおなじみ小池晃さんがやってきます。 	
9/18	木	 <ul style="list-style-type: none"> ●母の介護保険の関係で地域包括支援センターからケアマネさんが来ました。 ●朝から汚染米の調査のやり方が人権を踏みこむようなやり方だと電話連絡がありました。日本共産党としての、奈良県と、農水省に対する申し入れは、当初質問準備で他の人に任せようと思っ ていましたが急遽奈良に走って申し入れを行いました。農水省は、汚染米はすべて返還することをきめ た、農水大臣がお詫びをしたと言っていました。奈良県ではほぼ白であるということで、私は調査をした ことで多くの関係者が被害を受けており問題がなければそのこともきちんと公表する責任があると 意見を伝え、それについてもそのようにしたいと返事がありました。 ●奈良県の年間米の消費は8万トン、ところが奈良県に生産が認められているのは4万トンと半分しか 	

		<p>ない。そもそも米の自給率を高め輸入米を中止すべきです。政府は当面輸入米を中止することになったとか。</p> <p>「工業用といっても糊の需要が急激に伸びるわけもなく、実際は糊は小麦から作っているとのことでそのようなこともチェックせずに認めるのはおかしい」と入りの対応の甘さを指摘しました。</p> <p>●午後から医師会長と懇談。率直な意見交換を行いました。「医療費を減らしてもいいが今のやり方は必要なものまで削ってしまう。後期高齢者医療も短時間に大きく制度を変えたがもっと時間を掛けて行すべきだった。組合健保もどんどんなくなるなど最初に予期しなかったことが起きている。」といわれていました。</p> <p>●王寺駅前女性宣伝。みんな元気です。</p>	
9/17	水 	<p>●母の病院診察日と、厚生委員会が重なり、夫が診察に同行してくれて助かります。</p> <p>●厚生委員会。県立病院医大の、会計処理が不適切に行われていた問題を追及しました。この問題は、県から努力が求められ実態と乖離した予算が立てられ、薬代や治療材料は増えただけ診療報酬として収益に繋がるはずが予算だけは大目にしてあるためつじつまが合わなくなって翌年回しというものです。不正経理が行われていました。民主的科学的な管理運営が必要で月別部門別管理など改善することや、総額で予算を運用できるようにすること、薬剤費は67億も使われておりスケールメリットを生かして、現場と意思統一を図り改善することなど提案しました。また根本に国の低医療費政策による診療報酬の削減や県の補助金カットがあるのではないかと質問、平成13年から18年の間に件の補助金が29億円から12億円と17億円も減らされ22億の累積赤字であることが判明しました。</p> <p>●また研修医の過労死問題による賠償問題が予算に上がりました。医師不足の中でせつかく医師を志し道半ばでしかも病院の寮でなくなるなど悔やんでも悔やみきれない。その後の改善やどれくらいの長時間労働をしていたかを質問、過労死ラインの月80時間をはるかに越える月112時間も働いていたことを明らかにしました。その後労働時間管理や健康診断など改善しているとのこと。地域医療等対策協議会に県民の意見を反映させていくことが大切です。</p> <p>●汚染米の業者が自殺したというショッキングなニュースが入ってきました。汚染米では、農薬を検出する検査機器が老朽化している問題で、貸与年数を過ぎメーカーも製造中止で、古い部品を棄てずに使って、使っておりいまだに改善されていない問題を取り上げました。県は早急に新しいものに改善することを約束しました。</p> <p>●旧室生村のシルバー人材センターの外支支援サービスでの不正問題では、現在宇陀市が調査しているためその結果を見て県の対応を考えるとのことです。</p> <p>●障害者の優先駐車問題では道路交通法で従来認められていた3,4級が除外され要望が出ていたため取り上げました。公安委員会は改善の方向で検討するとのことです。</p> <p>●終了後一般質問の打ち合わせ お疲れ様でした。</p>	
9/16	火 	<p>●豆田よしのりさんと、団体回りで20日の演説会のお誘いをしました。道中宣伝をしながら、忙しかったのですが予定のところは回る事が出来ました。</p> <p>●国保中央病院ではホスピスなど取り組んでいます。もっと早い時期から活用してもらえたらいいと思います。</p> <p>●三室病院に調査、院内を見せていただきました。いろいろ明るさや清掃壁紙などの院内改善の工夫をしていますが、空調、配線、耐震など大規模改修が必要になっているようです。</p> <p>●委員会の打ち合わせ。</p>	
9/15	月 	<p>●広陵町老人福祉大会に参加、かぐや姫ホールで行われますが同じ内容を午前午後と分けて行うため朝からと昼からと参加しました。町内で開催する屋内企画で最も人数の集まる企画です。毎年大衆演劇を行うので福祉大会は人気があります。客席がいっぱいでした。</p> <p>●広陵町では100歳を越えた人が9人女性が7人男性2人とのことです。</p> <p>●奥野自民党衆議院議員も来ていていよいよ選挙ムードです。</p> <p>●夕方には生駒郡と北葛城郡で王寺駅宣伝を行いました。20人ほど参加してくれて、意気込みを感じました。合間を見て議会準備。</p>	
9/14	日 	<p>●広陵町主催「かぐや姫祭り」に参加。ハルちゃんが新幹線のSLに大喜びでした。</p> <p>●豆田よしのりさんと宣伝、9箇所宣伝。関心が高まってきているのを実感しました。支部の人も参加していただき元気の出る宣伝でした。</p>	
ページトップへ			
9/13	土 	●議会の質問準備	
9/12	金 	<p>●質問準備</p> <p>●県庁にて打ち合わせ</p> <p>●プールの存続を求める要望の紹介議員になりました</p> <p>●拡大地区委員会総会</p>	
9/11	木 	<p>●過疎の委員会、鳥獣被害対策では県が行っている対策でフェンスなどを行う場合10万円以上50万円以下で3件以上まとまって行う場合という条件については実態に合うように柔軟に対応するとの返事を頂きました。これで多くの方が利用しやすくなると思います。</p>	

		<ul style="list-style-type: none"> 川上ダムの問題では奈良県にも意見を求められていることがわかりました件は近畿整備極にいろいろと居合わせている途中でまだ回答はしていないとのことです。 ●議会の打ち合わせ ●プール問題 ●県立病院問題 	
9/10	水	<ul style="list-style-type: none"> ●五位堂駅前早期宣伝、八尾議員、藤本議員 ●過疎水資源対策特別委員会の議会準備。 	
9/9	火	<ul style="list-style-type: none"> ●秋らしさを感じる日となりました。奈良に行くため遅くなるので、朝食と弁当を作り夕飯の準備をしてから県庁へ、9月議会の議案の説明、過疎水資源対策特別委員会の調査、鳥獣被害対策と、ダム問題厚生委員会の件、地域医療の関係で医大問題の説明。 ●議会の準備、質問の骨子をまとめようと思っていたのが次々に件の各課が来て、息つく暇もなくという状況でした。 ●県議団会議 ●忙しくなるので買い物をして家に帰るとついたらたんに生活相談、医療事故問題。でも気を引き締め取り組みました。 	
9/8	月	<ul style="list-style-type: none"> ●母を病院に送ってから、天理王寺線問題で調査。終わってから又病院へ、診察に入って先生の説明を聞きました。 ●友の会広陵支部についての話し合い ●高田土木事務所に申し入れ。八尾、山田広陵町議とともに馬見川、広陵西保育所の辺りが泥がたまってまがはえごみがたまり、水の流れが悪いので改善を、サイクリング道路の草刈、近じか草刈の入れを行う予定とのこと、これまで草刈などの簡単なものは指名で行っていたのが、入札制度が代わり時間がかかるようになったとのこと。 ●広陵町箸尾元氣村横の高田川河川公園について調査。平成16年17年度の工事、約1億円の工事、地元からは親水公園というが河川がすぐ増水して危険、近くの小学校では近寄ってはいけないと子どもに言っている、休憩所も屋根が高く風雨ものげないなど無駄遣いではないかとの声が出ています。関係書類の情報公開を依頼。 	<p>久々のお弁当玉子焼き、煮物、荒野豆腐しいたげ人参、ゴー矢の梅味噌和え、マカロニサラダ、煮豆</p> 
9/7	日	<ul style="list-style-type: none"> ●比例代表、1区事務所開き、会場いっぱいの人が集り熱気ある事務所開きとなりました。前候補者の佐藤真理弁護士から激励の挨拶。国民の思いが当選して欲しいと思っているのに共産党が構えが小さい。今こそ内閣に食い込む位の構えて政治を変えるとき。豆田さんを必ず送り出そうと挨拶。山下よしきさんも、今の総裁選挙に触れて盛んに違いを描き出そうとしているがちょっと景気対策をしてから消費税を上げようという人、歳出削減をしてから消費税をあげようという人、今すぐあげようという人の違いと山下節でばっさり。自民党の新総裁が誕生しても表紙の色が変わる程度、民主になっても表紙の柄が変わる程度国民は政治の中身が変わることを求めているとスカッとするあいさつ。比例代表は、奈良から88000が目標だが多い分は何ほでもと元気が出る挨拶でした。各後援会も選挙待ちましたという心意気が伝わってきました。いよいよです。 	
ページトップへ			
9/6	土	<ul style="list-style-type: none"> ●土庫病院大腸肛門センター20周年記念式典に参加。最初は稲次直樹所長が奈良医大から赴任してこられてスタートしました。当時の石垣憲弥事務長が稲次先生が来ていただくことが決まったときものすごく喜んでいたのでをはっきりと覚えています。記念講演はホスピスチャブレンの沼田さん、国立静岡がんセンターの朴先生、大腸肛門病疾患の草分け的存在である武藤先生など、貴重なお話を聞かせていただきました。●私が感銘したのは、武藤先生が始めてイギリスで大腸肛門センターに学び、向こうではチーム医療で日本のように医師が頂点で成り立つ医療ではなく対等にいたいことが言える関係になっていることにカルチャーショックを覚えたとのことでした。又イギリスで初めてのその後1972年から日本に戻り厚生省の大腸疾患の研究班などにも参加して大腸肛門学会を作りますがこの学会では全国の会員の手術のデータなど何万件もの数を共有財産として自由に使いその上にとったの研究が行われているとのことでした。そのため、まったく未知の分野だった疾患が診断基準の確立や治療方法の確立、特に早期がんでは死なないということを確認していきました。そのための研究費が10億円ほど使われたそうですが、この10億は大変価値あるものだと思います。若手の優秀な医師が次々と育っていることに大変頼もしさを感じました。 	
9/5	金	<ul style="list-style-type: none"> ●松代大本営跡地、浅川ダムの視察を行いました。松代大本営は終戦末期に、日本が徹底抗戦をするため、大本営を地下壕に作ることをきめ昭和19年11月11日11時11分に工事を着工、5キロ以上の地下壕を昭和20年8月16日までに作らせたということです。この場所は日本の中で最も海から遠い場所になるとのこと。絶対秘密が至上命令だったとか。イ壕、ロ壕、ハ壕と3つの山の地下が掘られ見学したのはイ壕でしたが、そこは軍の司令部、放送、電信などが入る予定だったとか、岩肌にはドリ 	

		<p>ルの掘削機で掘ってダイナマイトを仕掛けた跡があちこちに見られました。1万人の労働者を投入したそうですがその多くが朝鮮からの強制送還で連れてきた人だったということです。1日も早くという至上命令で落盤や事故、飢えや寒さなど多くに人々がなくなったそうですがだれがどこに埋められたかまったくいまだに不明です。ハ壕は天皇が入るところで、半地下で日も入り15畳の床の間つくの座敷。その地下には総檜張りの地下室があるそうです写真を見せていただきました。今ここを戦争遺跡にしようという取り組みが広がっています。沖縄に篠ノ井高校の生徒さんが修学旅行に行つて、沖縄戦の話を聞き、どこにも戦争の傷跡がある自分たちのところを良く見てとガイドさんと言われて地下壕の調査を行うようになったとのことでした。沖縄戦が最南端まで追いやられそれでも戦うことを余儀なくされた背景には待つ城が出来上がるまで本土決戦を伸ばすことが沖縄の最大の任務だったそうです。</p> <p>●浅川ダムは、地すべりがありダム計画が田中知事の時代に凍結しましたが又村井知事の下でうきはじめています。浅川は天上側でしたがそれも河川を変更して下げているため今治水ダムの必要はまったくありません。川上から川下まで川沿いに沿ってダム反対の運動をしてこられた方より説明してもらいましたが水問題はダイナミックな総合的視野の必要を改めて感じました。</p>	  
9/4	木 	<p>●日本共産党長野県議団が7名いてとても住民要求を取り上げてすばらしい活動を行っているため、奈良県の共産党県議団5名そろってで視察に行ってきました。県庁にて長野県の保健医療の取り組みについて関係各課からレクチャーを受けました。男性の平均寿命が全国1位です、高齢者の就業率も1位、公民館の数、保健士の数も全国1、佐久病院を中心とした予防医療などの総合的な結果のようです。</p> <p>●長野県議団との懇談。昨年の選挙で5議席から7議席になり2人区でも3人当選しています。議会では議員連盟が活発で党派を超えた調査活動や政策提案など理事者に議会としてしっかり物申しています。予算委員会は設けず決算は出先で5日間、本庁で5日間じっくりと議論。常任委員会も2から3日掛けて行っているそうです。</p> <p>●長野県は広いので議員の宿泊施設があるそうです。毎週1回の回会議、7人そろっての議会報告会ホームページやピラによる議会報告。現在不安定就労の実態調査を実施させそれをいかに常勤雇用にしていくのか具体的にしているそうです。又主要企業を回って調査。男女機会均等では、農村の女性が賃金をきちんともらえるように家の中で契約を結ぶ家内契約を促進。とても刺激をもらいました。</p> <p>●国民宿舎松代荘に宿泊。温泉が厳選掛け流し、とてもいいお風呂でした。お料理もよく1泊2食で9300円はお勧めです。</p>	
9/3	水 	<p>●県委員会総会</p> <p>●プール問題で関係各課に問い合わせ。プールの取り壊しについては24日入札、来年3月いっぱいまでに更地にする予定。ホテル誘致は決定の予定が8月末で少し延びているとの認識。ホテルが決まらないのなら決まるまでの間今のものを使わせてというのは極当たり前の要求ではないでしょうか。もともと県民が利用していたところなのですから。</p>	
9/2	火 	<p>●県営プールを利用されている人たちが、「ホテルはまだ決まらないのであれば、それまでの間今の室内プールを利用させて欲しい」と県に申し入れにきました。田中美智子議員と今井が参加。県の生涯学習課では、申し入れがあったことを知事に伝えるという返事でした。</p> <p>●プールを使って友人も出来、元気になったという男性は、「みんなこれからどこに行こうと話している。西大寺にの所は段差があって使えない。」などバリアフリーでいかに使いやすいところかを訴えました。また、「今回オリンピックで北島康介選手の活躍など子どもたちが目を輝かせて応援していた。高校の選手も温水プールだから練習が出来る。自転車通っているが電車に乗って利用できない、よそは会員制で高い会費を払って1回500円かかる、ここは会費がいらないで250円で使えるとても利用しやすい。あそこで残して欲しい。」というのが率直な意見ですが、やむなく老朽で移転するなら出来るだ</p>	

		<p>け空白の時間を短くして欲しいというのが皆さんの意見でした。ホテル作りが最優先で、プールが古いからつぶします、次はまだ未定ですから……で始まった今回の問題ですがそのホテルのスケジュールが遅れているなら、解体を少し遅らせても問題ないと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●母が退院できることになりました。 ●河合町会議 ●20億問題 ●ニチアスから資料をおくりますとの連絡を頂きました。
9/1	月	 <ul style="list-style-type: none"> ●お金の清算、赤旗集金、や平和のつどのチケットなどお金の回収をしてきました。 ●ホームページ作成 ●ニチアスに電話で依頼。広陵町のつつみや製作所に対し過去にアスベストの下請けをしていた問題で、いつからいつまでどのような仕事を下請けで出し、その間石綿をどれくらい使用したのか問い合わせました。担当の方が調査して回答してくれることを約束してくれました。 ●天理王寺線の道路問題の調査。平成7年に2車線計画でスタートしましたが平成8年に4車線変更、平成8年の交通量予測調査で平成32年が2万5千台だったものが平成11年の交通量予測調査では平成42年に1万1千台となり平成16年に再度2車線に変更となっています。5年の違いで予測が1万台減っています。道路一度作ればずーと続くものです。「奈良半日交通圏道路構想」によるものですが、地元の同意と納得が出来る十分な説明が必要です。 ●夜テレビを見ていたら、臨時ニュースで福田総理の辞任が伝えられました。無責任きわまりないと思います。総選挙解散が近いように思います。自分の能力に限界を感じたのでしょうか？自民党では国民の困難は解決できません。もはやごまかしも効かなくなってきました。日本共産党の値打ちを大いに伝えて行きたいと思います。

[ページトップへ](#)

